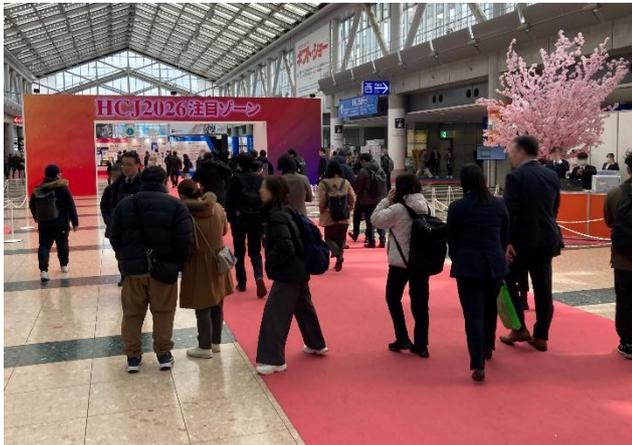


2026年2月25日  
一般社団法人日本能率協会

**国内最大級の宿泊・外食・給食業界向け専門展示会「HCJ2026」が閉幕  
2月17日～20日の会期4日間で、55,146名が来場  
～ 人手不足対策に向けたロボットや、AI/DX関連製品に関心が集まる ～**

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）と観光・宿泊・外食業界4団体が主催する、宿泊・外食・給食など「サービス産業」「フードビジネス」に特化した**国内最大級の専門展示会「HCJ2026」**が、2026年2月17日（火）から4日間東京ビッグサイトで開催され、2月20日（金）に閉幕しました。

同展示会には823社/2,402ブースが出展。会期4日間で、国内外から前回は大きく上回る55,146名の来場者を迎えました。



「HCJ2026」は、東京ビッグサイトの東展示棟4～6ホール、西展示棟1～4ホールを使用して開催した大規模展示会です。東展示棟、西展示棟共に、会期中の4日間は連日、開場と同時に多くの来場者が訪れました。

今回、西展示棟では、宿泊・外食などの業界における人手不足や薄利構造といった課題解決に向けて「**AI/TECH/DX INNOVATION ZONE**」を拡充したほか、西展示棟アトリウムでは「**ペットツーリズム**」コーナーを新設し、「ペット同伴旅行」に注目した宿泊施設向けの設備やアメニティ、関連サービスを提案しました。

また、毎回高い関心を集める東展示棟の「**厨房設備・機器ゾーン**」では、**自動調理機や調理ロボットを出展**し、省人化を実現しながら高品質な料理提供を可能にする製品群を紹介しました。

好評のうちに閉幕した「HCJ2026」。次回は、**2027年3月16日（火）～19日（金）**の4日間、東京ビッグサイトで開催予定です。詳細は、公式HP (<https://hcj.jma.or.jp/>) をご参照ください。

**【 展示会に関するお問い合わせ先 】**

HCJ 三展合同事務局  
一般社団法人日本能率協会 事業推進本部 産業振興センター  
〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22 / TEL : 03-3434-1377 / E-mail : [hcj@jma.or.jp](mailto:hcj@jma.or.jp)

**【 報道関係の方のお問い合わせ先 】**

HCJ 広報事務局  
株式会社サン・クリエイティブ・パブリシティ内 担当：桶谷、高橋、代田  
TEL : 080-4877-5109 (桶谷)、080-4877-4977 (高橋)、080-4877-4947 (代田) ※平日 10:00～17:00



「HCJ（エイチシージェイ）」は、「国際ホテル・レストラン・ショー（HOTERES JAPAN）」「フード・ケータリングショー（CATEREX JAPAN）」「厨房設備機器展（JAPAN FOOD SERVICE EQUIPMENT SHOW）」の英文名称の頭文字を取った総称です。

## 注目を集めた出展

### 1. 「AI/TECH/DX INNOVATION ZONE」の最新ロボットやソリューション

深刻な人手不足に悩む宿泊、外食、給食などサービス産業の課題解決に向けて、今回拡充したのが「AI/TECH/DX INNOVATION ZONE」です。来場者の関心は、多種多様なロボットや人手不足を解決する機器やソリューションに集中していました。

特に、エレベーターと連携し自律的な上下移動を可能にした清掃ロボットや自動配送ロボット、最先端システムで複数台のロボット同士が連携する配膳ロボットなど、さまざまな用途に対応した最新のサービスロボットを間近で見ることができるとあって、関連ブースには多くの人だかりができました。

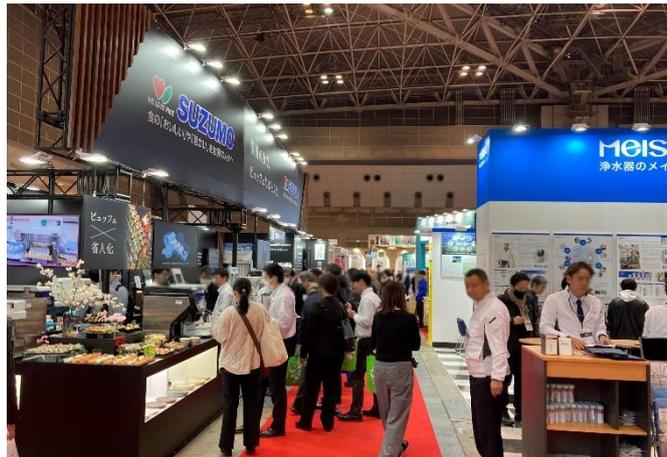


「AI/TECH/DX INNOVATION ZONE」

### 2. 厨房設備・機器ゾーン ～ 自動調理機・調理ロボットのデモ

東展示棟の「厨房設備・機器ゾーン」では、省人化を実現しながら高品質な料理を提供する自動調理器や調理ロボットに来場者の注目が集まっていました。

調理ロボットは、にぎり寿司、のり巻き、おにぎり、中華といった外食産業の定番料理を、人に代わって調理するもので、各ブースのデモンストレーションで調理された料理を口にしたら来場者は、「人が作ったものと変わらないくらい美味しい」と感想を漏らしていました。



厨房設備・機器ゾーン

会場では、調理ロボットだけでなく、「調理の時短」を実現する製品群も数多く紹介されていました。本格的な十割そばを短時間で作る「十割そば製麺機」、ケーキにふりかけた粉糖を瞬時にキャラメリゼできる「電気キャラメリザー」、通常3～4分程度かかるホットサンドの調理を約30秒で完了させることができる「高速ホットサンド機 スピーデライト」など、その調理時間と出来上がりに、来場者は見入っていました。

### 3. 新たな需要に対応する「ペットツーリズム」コーナー

新たな市場として注目されるペット同伴の旅行「ペットツーリズム」に対応するため、今回、開放感のある西展示棟アトリウムに「ペットツーリズム」コーナーを新設。

「ペット同伴客室のモデルルーム」をリアルに再現したブースが登場したり、ペット向けのヒューマンクオリティかつ調理不要のレトルト惣菜をはじめとする多彩な商品を紹介したりしました。

同コーナーには、「ペットツーリズム」対応設備やアメニティの導入に前向きな関係者が足を運び、ブーススタッフの説明に耳を傾けていました。



「ペットツーリズム」コーナー

### 4. HCJ スペシャルセッションステージ

西展示棟アトリウムで開催された「HCJ スペシャルセッションステージ」では、2月17日(火)から20日(金)までの4日間、業界を代表する著名な社長やスタートアップ企業のリーダー、著名人が多数登壇しました。ここでは、「飲食」「農業」「宿泊」などをキーワードに、人手不足の解消、生産性向上、顧客満足度向上といった課題に対し、登壇者によるディスカッションや、AIや最新テクノロジーを活用した解決策の提案などが行われました。

その関心の高さから、各回定員100名で実施したステージはいずれも満員状態でした。以下、注目されたステージの一部を紹介します。

#### ① 飲食×ガストロノミー ～日本の食文化を世界へ～ガストロノミーが切り拓く飲食業の新時代～

【パネリスト】 ビビッドガーデン 代表取締役社長 秋元 里奈 氏  
農林水産省 新事業・食品産業部 外食・食文化課長 久保 牧衣子 氏  
ブルーフィールド 代表取締役社長山下 春幸 氏  
【モデレーター】 ミノリアル 代表取締役 家中 みほ子 氏



(左から、秋元里奈氏、久保牧衣子氏、山下春幸氏、家中みほ子氏)

#### ② 飲食×農業 ～食の源流・農業との共生 — 持続可能な『Farm to Table』の実現に向けて～

【パネリスト】 ソフトバンクホークス元監督 工藤 公康 氏  
ALL FARM 代表取締役 古森 啓介 氏  
和音人 代表取締役 狩野 高光 氏  
【モデレーター】 池田糖化工業 東京開発室 チーフ 二井 広平 氏



撮影：吉成大輔

(左から、工藤公康氏、古森啓介氏、狩野高光氏、二井広平氏)

### ③ 宿泊×地方創生 ～地方創生のリーダーシップー 観光と地域経営をアップデートする新戦略～

【パネリスト】 元三菱UFJ銀行アナリスト/前安芸高田市長 石丸 伸二 氏

札幌ドーム 代表取締役社長 阿部 晃士 氏

LAUGH DINNING 代表取締役 大坪 友樹 氏

【モデレーター】 日本飲食団体連合会 執行理事 / 地域支部本部長 山崎 聡 氏



(左から、石丸伸二氏、阿部晃士氏、大坪友樹氏、山崎聡氏)

### ④ 飲食×スタートアップ ～次世代フードテックとスタートアップの挑戦ー 外食 DX が変える顧客体験～

【パネリスト】 Pay it Forward 代表取締役 宮崎 元成 氏

Dazy 代表取締役 林 龍男 氏

ICHI 代表取締役 盛 大地 氏

【モデレーター】 ピナイ・インターナショナル 代表取締役 茂木 哲也 氏



(左から、宮崎元成氏、林龍男氏、盛大地氏、茂木哲也氏)

## 5. ネクストリーダーズ 全国 FINAL STAGE

### ～チャンピオンに、福岡代表の「マーラータン」

「ネクストリーダーズ」は、観光・宿泊・飲食業などで働く 20～30 代の方を対象に、小会が実施する次世代リーダー育成プログラムです。

本年度の「ネクストリーダーズ 2025」には、東京・大阪・福岡・札幌の 4 地域で登録した、観光・宿泊・外食といった業界の若手社員が合計 200 人参加。この 200 名が「ホスピタリティ産業が 5～10 年後に日本の基幹産業となるための戦略構築」をテーマに、チームに分かれて各地域で議論を重ね、その成果として「提言」を発表しました。

本プログラムの集大成として、「ネクストリーダーズ 2025」全国 FINAL STAGE を、2 月 20



チャンピオンになった「マーラータン」(福岡代表)のメンバー

日（金）、「HCJ2026」会場内の「トレンドセミナー&ステージ」で開催。

全国 FINAL STAGE では、全国各地の地方ラウンドを勝ち抜いた 4 地域の最優秀チームが集結し、審査の結果、チャンピオンには福岡代表の「マーラータン」が選ばれました。

「マーラータン」は、九州地域の宿泊関連企業に勤務する 30・40 代の社員 6 名で構成。当日は、「国内旅行需要喚起の為に戦略～何度も行くばい！国内旅行の習慣化～」をテーマに、「宿泊みらい税」の導入を提案。高齢者、現役世代、子どもといったそれぞれの世代が旅行を楽しみ、習慣にする「旅行需要の循環型自給自足モデル」の提言を行いました。

URL : <https://nextleaders.jma.or.jp/>

## 開催概要

- ・展示会名称 : HCJ2026 ※下記展示会の英文名称頭文字を取った総称  
第 54 回国際ホテル・レストラン・ショー  
第 47 回フード・ケータリングショー  
第 26 回厨房設備機器展
- ・会 期 : 2026 年 2 月 17 日（火）～20 日（金） 10:00～17:00（最終日は 16:30 まで）
- ・会 場 : 東京ビッグサイト 東展示棟 4～6 ホール・西展示棟 1～4 ホール  
（江東区有明 3 丁目 11-1）
- ・展示規模 : 823 社/2,402 ブース
- ・来場者数 : 55,146 名
- ・主 催 : 第 54 回国際ホテル・レストラン・ショー  
一般社団法人日本能率協会/一般社団法人日本ホテル協会/一般社団法人日本旅館協会/一般社団法人国際観光日本レストラン協会/公益社団法人国際観光施設協会  
第 47 回フード・ケータリングショー  
公益社団法人日本給食サービス協会/一般社団法人日本弁当サービス協会/公益社団法人日本メディカル給食協会/一般社団法人日本能率協会  
第 26 回厨房設備機器展  
一般社団法人日本厨房工業会/一般社団法人日本能率協会
- ・公式サイト : <https://hcj.jma.or.jp/>
- ・入場登録 : 無料  
来場には (<https://www.jma-tradeshow.com/hcj/jp/registration.php>) より、事前登録が必要  
本展示会に関連する業界関係者以外の方および 16 歳未満の方は入場不可